

「視覚障害（見えない・見えにくい）高齢者の日常生活を豊かにし、ケアする側もやりがいを実感できるために知っておきたい視覚障害の基礎知識を教えます」

視覚障害リハビリテーション協会

吉野由美子

## 私のブログ

「吉野由美子の考えていることとしてい  
ること」に

今日のプレゼンをPDFで残します  
後からゆっくり見てください。

URL <https://yoshino-yumiko.net/>

テキスト代わりにになるので  
中央法規出版介護の専門誌  
「おはよう21」2020年12月号から2021年4  
月号までの連載記事  
「利用者の見えにくさへの配慮とケア」を  
参照ください。  
お手元に2020年12月号のPDFデータを  
配布しました。

# 自己紹介

- 私の年齢は73歳
- ロービジョン(弱視)  
左0.15 右0.02  
(矯正視力)
- 大腿骨の発育不全による肢体障害あり。
- 福祉系の大学・大学院を卒業し、障害者福祉論などを教えてきた。ライフワークは、視覚障害リハビリテーションの普及活動。40年以上続けている。



# 視力による見え方の違い



私の例を取ると  
左目視力0.1  
の見え方、右目  
視力0.01の見  
え方が近いが、  
近視の見え方と  
は全然違う。ピ  
ントが合わない  
という見え方  
ではない。

引用url

<https://search.yahoo.co.jp/image/search?rkf=2&ei=UTF-8&p=0.2%E3%81%AE%E8%A6%8B%E3%81%88%E6%96%B9>

# エバーウォークとの関わり

- 68歳の時に第5腰椎の圧迫骨折になり、脊柱管狭窄症の症状も出て、痛みがひどく、最初病院でリハを受けていたが、半年ルールで、病院リハが受けられなくなって、介護保険でのサービスをうけることにしました。
- はじめの頃は、訪問リハと電動車いすの利用。
- 2017年7月 リハ特化型のエバーウォーク両国店を見学して、気に入り利用開始
- 視覚障害(見えにくさ)を持つ利用者として、利用しにくい部分について改善をお願いして来たことが、今日の機会をいただくきっかけとなりました。感謝

# エバーウォークの皆さんに 支えていただいて パラリンピック聖火リレーに参加できました。



# 今日のお話の狙い

- 1 見えない(全盲)・見えにくい(弱視・ロービジョン)のある高齢者がデイサービス施設や、老人ホーム等の入所施設で、楽しく日常生活を送れるようにするために皆さんに知っていただきたいことについて話します。
- 時間の関係もあるので、今日は見えにくい人(弱視とかロービジョン)とされている方のための環境改善等を中心に話します。



# ポイント1

## 視覚障害者への誤解修正(数)

- 1 視覚障害者とは、全然見えない人(全盲)のことだけをいう
- 2 視覚障害者はとても少ない
- は、違います

# 我が国の視覚障害者の数

## (少ないとされる根拠)

- 2016年度の国の調査によると
- 視覚障害の身体障害者手帳取得者  
31万2000人と推計(障害者全体の約7%)
- 内65歳以上の高齢視覚障害者が約69%
- 18歳未満5,000人
- 超少子化超高齢化

# 身障手帳所持が障害者数を反映しない

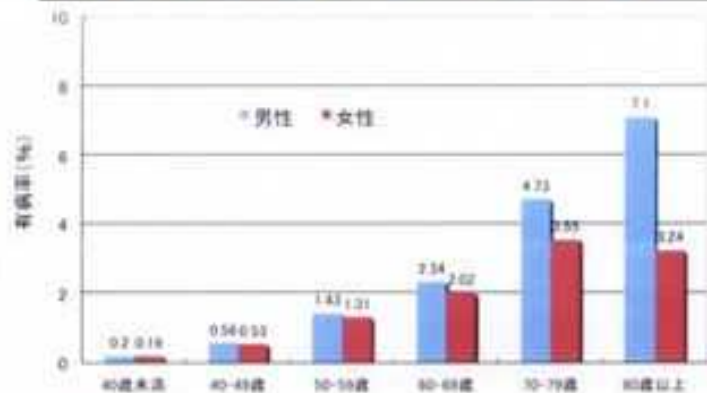
- 視覚障害者とは、見えない・見えにくいのために日常生活に困っている者をいう
- 身障手帳取得の目的は、福祉サービスを受けるため→他のシステム(例えば介護保険)でサービスを受けている人は「視覚」での手帳を取得しない
- 手帳取得基準が厳しいと困っていても手帳取得できない

# 2009年に日本眼科医会の研究班が行った調査による推計

## アメリカの視覚障害の定義を使って分析

- ロービジョンとは、良い方の眼の視力が0.5以下 0.1以上
- 失明(社会的失明) 良い方の眼の視力が0.1以下
- 視覚障害 ロービジョン+失明
- 失明(社会的) 188,000人
- ロービジョン(弱視) 1,449,000人
- 合計 1,637,000人
- 年齢別に見ると70歳以上半数  
60歳以上が72%

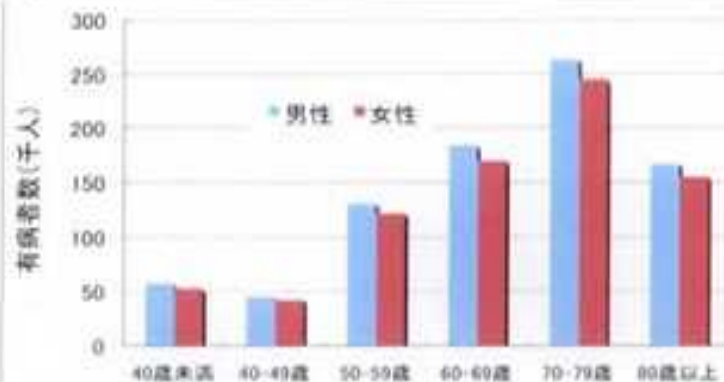
## 視覚障害の年代別、性別の有病率



- 高齢者で有病率が高い
- 男性が全年代で女性よりも有病率が高い

9

## 視覚障害の年代別、性別の有病者数



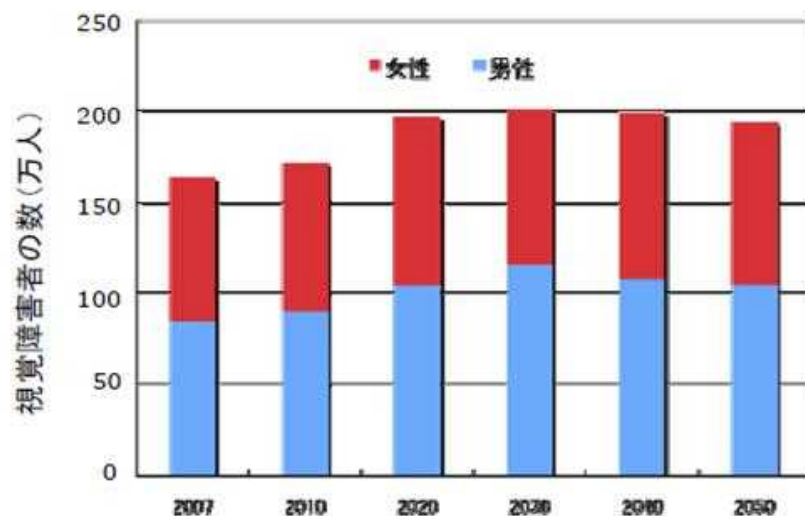
- 全年代で男性が女性よりやや多い
- 視覚障害者の半数は70歳以上、72%が60歳以上

10

# 視覚障害者の推移・将来予想

(上記研究からの引用)

## 視覚障害者数の推移: 将来予測



- 高齢化社会を反映して2030年まで増加
- その後は総人口の減少により漸減

2030年には視覚障害者数は200万に達すると推計

## ポイント2

視覚障害者＝全然見えない人

(全盲)は違います。

失明者(全盲)約1割

視機能を使える人9割

弱視(ロービジョン)の見え方は  
100人100通り



# 全盲とロービジョン(弱視)

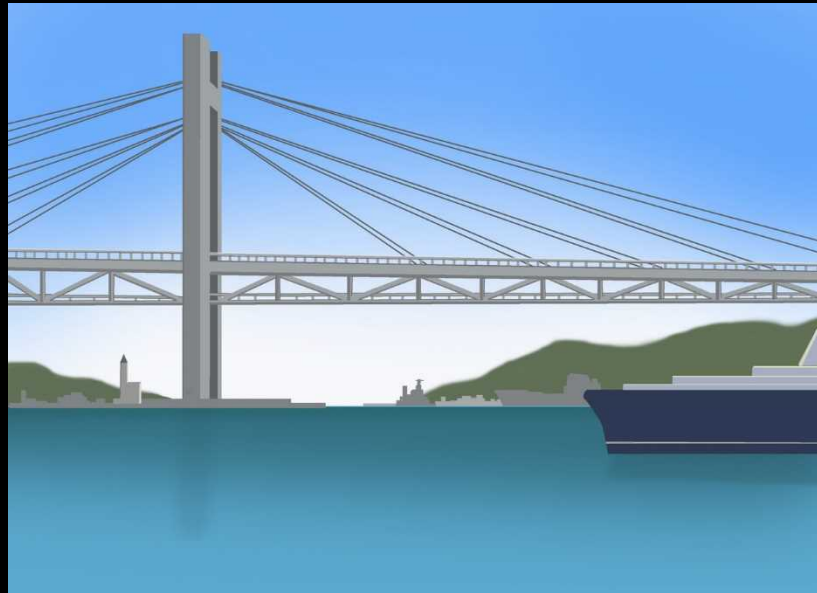
([https://www.jarvi.org/about\\_visually\\_impaired/#a1](https://www.jarvi.org/about_visually_impaired/#a1)より引用)

- 一口に、「見えない」「見えにくい」と言ってもさまざまな症状があります。  
このうち眼鏡やコンタクトレンズでの矯正が難しく、日常生活に何らかの支障が生じている状態を視覚障害と言います。視覚障害は、症状により、大きく全盲とロービジョン(弱視)に分けられます。視覚障害者というと全盲を思い浮かべる人が多いかも知れませんが、実際には一部の視力が残っているなど、ロービジョンの視覚障害者が多いのです。

# 原因によって様々に違う見え方

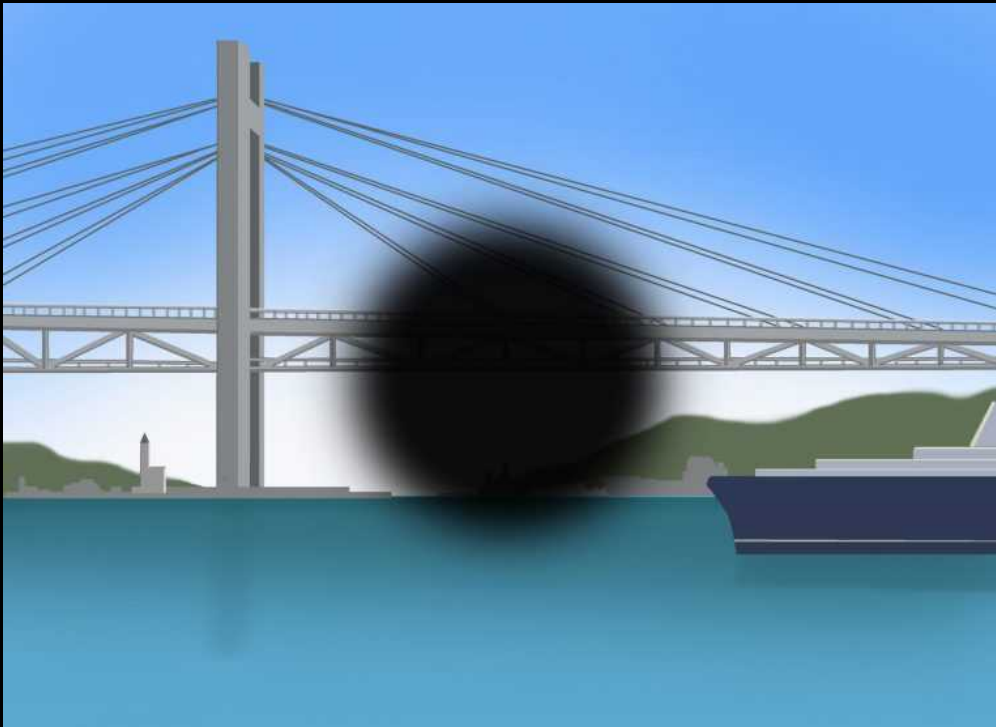
- ロービジョンの見え方は、眼のどこが犯されるかによって千差万別である。
- 下記の見え方が入り交じることもある。
- 一般には、とてもわかりにくい障害。
- 誤解されることも多い。

# 正常な見え方



下記5種類の見え方は  
視覚障害リハビリテーション協会HPより引用  
[https://www.jarvi.org/about\\_visually\\_impaired/#a2](https://www.jarvi.org/about_visually_impaired/#a2)

# 中心暗点の見え方

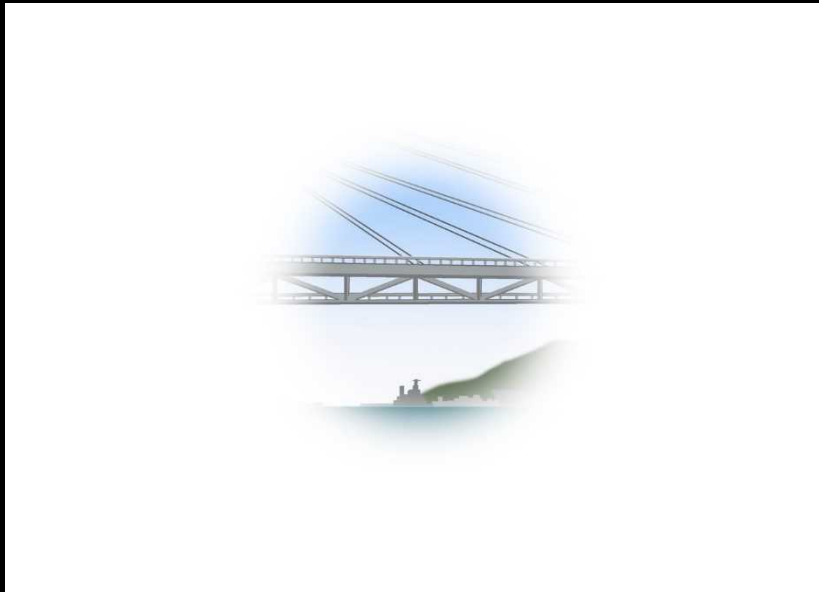


中心部分の視野が欠けている(中心暗点)

- 読書など文字を読むことが困難。
- 周辺視野で比較的歩行はできるが、人とぶつかりやすい

糖尿病網膜症、加齢黄斑変性症などで出やすい見え方。周りの状況が分かるので歩行などは比較的できるが、文字などが読めない。顔の判別が難しいなどでコミュニケーションが取りにくい。

# 求心性視野狭窄の見え方

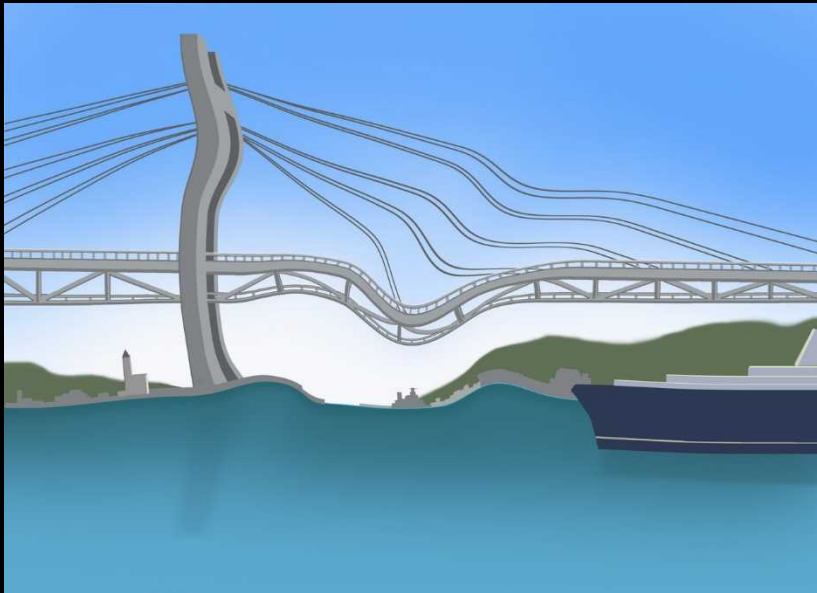


中心部が見えるが周辺視野がない  
(視野狭窄)

- 視力検査では、比較的視力がよくでる。
- 少ない文字数の文字は読めるが、長文の文章を読むのがしばしば困難。
- 周囲の状況が把握できず、歩行が困難。

緑内障の末期、網膜色素変性症などで出やすい見え方。小さな文字の文庫本など周囲が分からないので歩行困難。歩行の時には白杖を使う方も多い。「本が読めるのに白杖」「スマホの画面が見えている」、詐病などと誤解される

# 高齢者に多い加齢黄斑変性症に見られる ゆがみ(変視症)の見え方



## ○ゆがみ(変視症)の見え方

•ものがゆがんで見える。ゆがみの程度は様々で、原因となっている疾患の種類・病気の進行度合いによって千差万別である。ゆがみは、加齢黄斑変性・黄斑前(上)膜・黄斑円孔・糖尿病黄斑症など様々な疾患の症状として起こるので、この症状に気付いたら直ちに眼科を受診し治療を受けてください。

•両目で、ものを見ているときにはゆがみに気付かないことが多い。ゆがみは片眼で見て初めて分かる。

# 羞明(しゅうめい まぶしい) の見える方

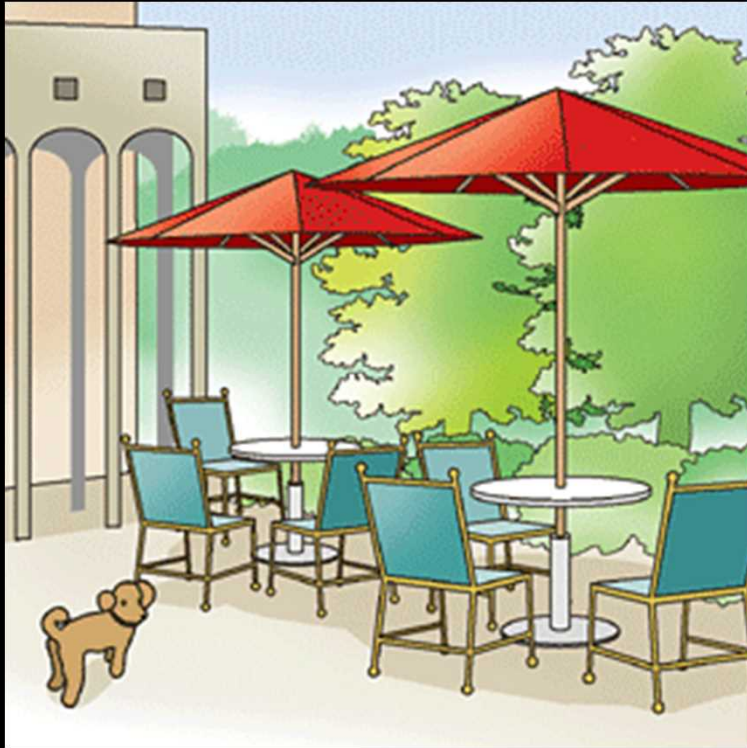


## ○羞明(しゅうめい)の見える方

- ・強い光を受けた時に不快感や痛みを感じる。
- ・多くの眼疾患の症状として、この羞明があるが、その現れ方は人により千差万別である。症状がきつい場合には、左の例のように、すべてがぼーとかすんでしまい、晴れた日などは、外を歩くこともできない。

対策は、帽子などで光を遮る、眼科で遮光眼鏡という短波長(青色光)を選択的に遮るメガネを処方してもらいかける、などが非常に有効です。

# 高齢者に多く見られる 白内障の見え方



正常



白内障



# 高齢者に多く見られる 緑内障の見え方の変化

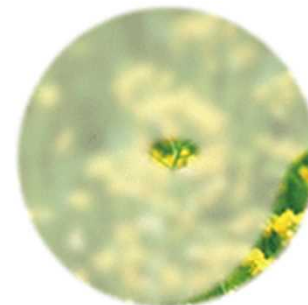
■ 見え方の変化（右眼のみを示す）



初期



中期



末期

グーグル画像検索により、下記から引用

<https://www.santen.co.jp/ja/healthcare/eye/library/glaucoma/>

見えにくさが100人100通りであることについては、高齢者の介護に当たる関係者だけでなく世の中一般に知られていません。

病気の進行によって見え方が変わる。いくつもの症状が合併して起こるなど、非常にわかりにくい、誤解されやすい

# 視力低下からの行動異常が 認知症によるとされた事例

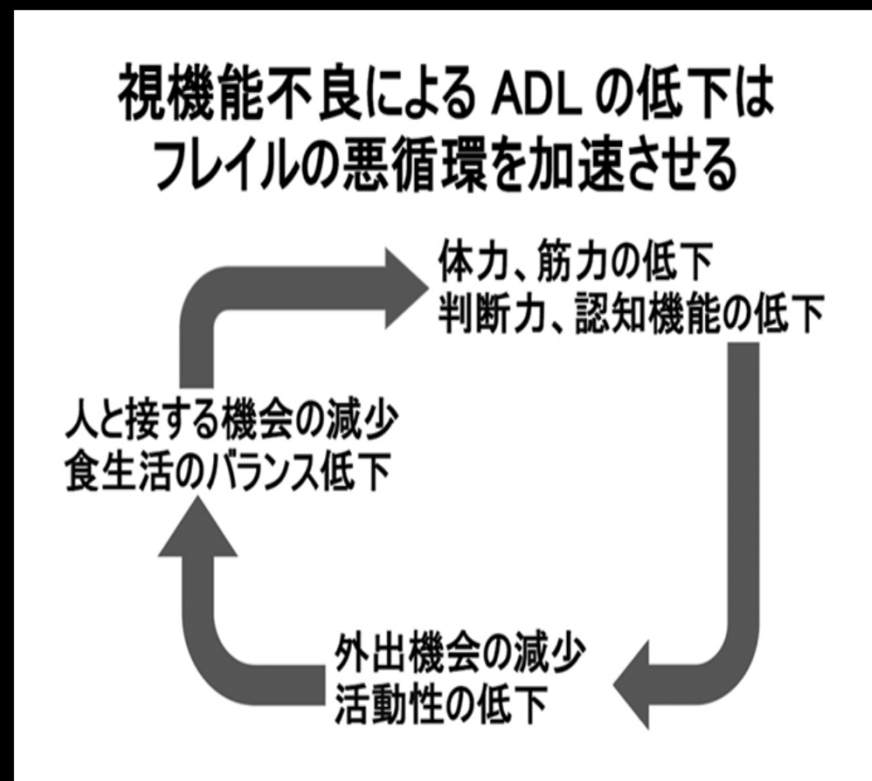
- ある老人ホームに入所していた80歳の男性
- 女性トイレに入る・しばしば車いすを壁にぶつける・テレビに興味を示さなくなる・コミュニケーションがうまく取れない等々の行動変化
- 職員は、認知症の進行だと考えて対策を話し合う。
- 実は白内障が進んで、視力が0.01まで落ちた眼科受診→手術、視力0.5まで回復→異常行動はなくなった。

# 8割以上の情報が視覚からなのに

外界からの情報の8割以上は視覚から入ってきます。目が見えにくくなって、この情報が充分に入ってこなくなったら、当然体を動かすことができなくなります。今高齢に伴う体力低下が引き起こすフレイルとその予防は、介護の関係者に取って大きな課題です。

しかしなぜか、眼疾患の進行がフレイルを引き起こす

原因となることには着目されていません



# なぜこうなるのか(ケアする側)

- 眼疾患についての知識がない
- 見えにくさと日常の行動の関連についての明確な指標が示されていない
- 見えない・見えにくい方達にどのように対処すれば良いかの教育を受ける機会がない
- 全盲の方は一人では何もできないという固定観念が強くある
- 対処法を知らないことで関心がなくなる等

# 見えない・見えにくい高齢者の側

- 見えにくくなってきたことを訴えない(徐々に進行すると気づかないことも多い)
- 自分の見えにくさがどういう状態か分析できないし説明できない
- 高齢になったのだから見えにくくても当たり前と諦めている
- 見えなくなったら一人では何もできないという強い絶望感がある。等

現場でできる対処法  
あれこれ

# 行動の変化と視機能の低下との 関連を見逃さない

- なんとなく元気がなくなった。認知症のような行動を取るようになった等の時、**眼疾患による視機能の低下を原因の一つとして考える**
- 眼科医の診断を受けるよう本人・家族を支援する。
- 眼疾患の早期発見と早期の治療で悪化を防げる。QOLを落とさずに済むし、介護負担も増えない。



# 見えにくさに配慮した環境改善の原則

- ①**明るさ**...天候や時間帯、室内・室外、照明や座席への配慮  
まぶしさへの配慮
- ②**コントラスト**...印刷物、住環境(段差、食器と食材・表示)  
同コントラストでもまぶしさへ配慮(白黒反転)
- ③**大きさ**...その方に応じた文字の大きさ、文字の太さ、フォントなど
- ④**ノイズの除去**...見るもの以外の情報の削除  
(見せたい物の背景はスッキリと)

## ★通常画面

(白背景・黒文字)



高知県

よさこい祭り

## ★白黒反転画面

(黒背景・白文字)

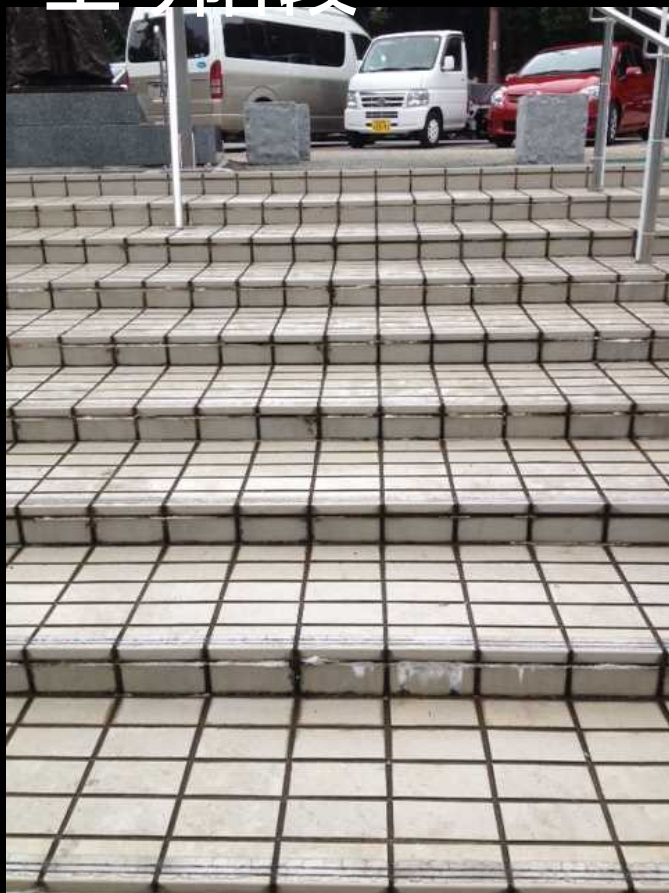
画面全体で明るい部分を少なくして、まぶしさをおさえる配慮の方法

高知県

よさこい祭り

# 階段の下りはどこに段差があるか見にくい

上り階段



下り階段



\* 点字ブロックも床と同色だと見えにくい

# 公共の建物の見えにくい階段

小学校の体育館入口



市民図書館の入り口

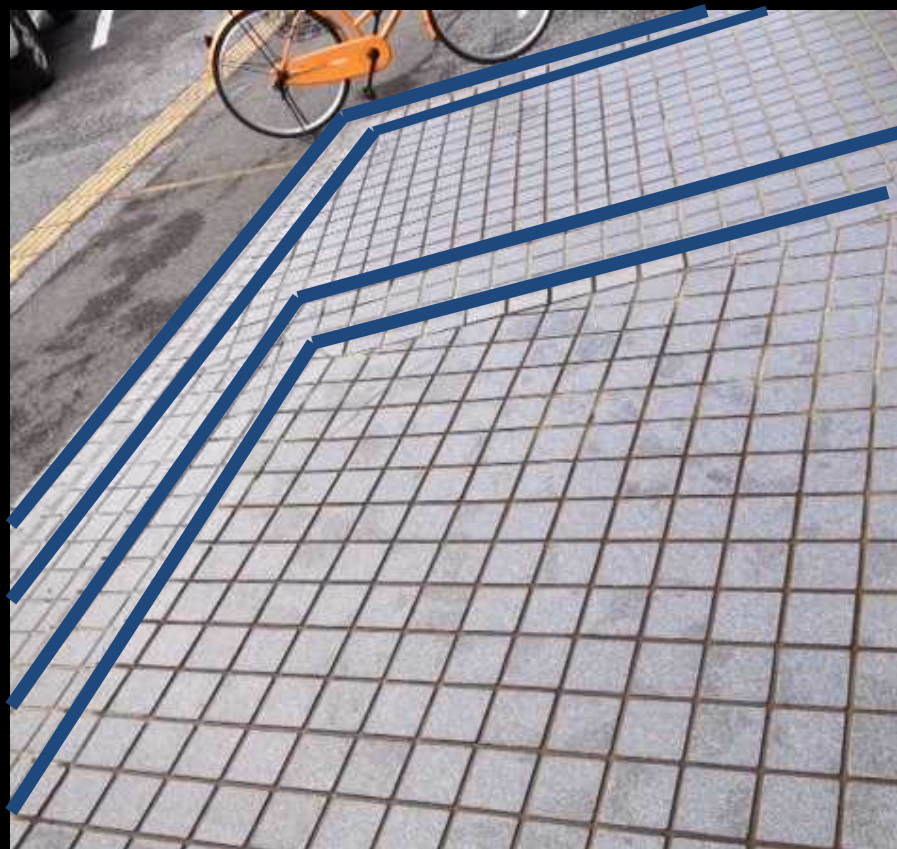


# 公共の建物の見えにくい階段 改善案

小学校の体育館入口



市民図書館の入り口



# 施設でのコントラストの工夫

エレベーター  
ボタン



点字ブロック



# 食事の場面でのコントラストの工夫



- \* 机の色と食器の色
- \* 食器と食べ物の色

エバーウォーク両国店での  
改善事例  
視覚的表示の改善と  
プログラムの流れの規則性



# 改善の実例

## 1日のスケジュールボード

時間	体操	スクワット	磁気・リフレ	歩行	ブルブルラクナール	自転車	備考
9:40	体操	スクワット	磁気・リフレ	歩行	ブルブルラクナール	自転車	
10:00	自転車	体操	スクワット	歩行	ブルブルラクナール		
10:20	ブルブルラクナール	自転車	体操	スクワット	磁気・リフレ	歩行	
10:40	歩行	ブルブルラクナール	自転車	体操	スクワット	磁気・リフレ	
11:00	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩	
11:20	磁気・リフレ	歩行	ブルブルラクナール	自転車	体操	スクワット	
11:40	スクワット	磁気・リフレ	歩行	ブルブルラクナール	自転車	体操	

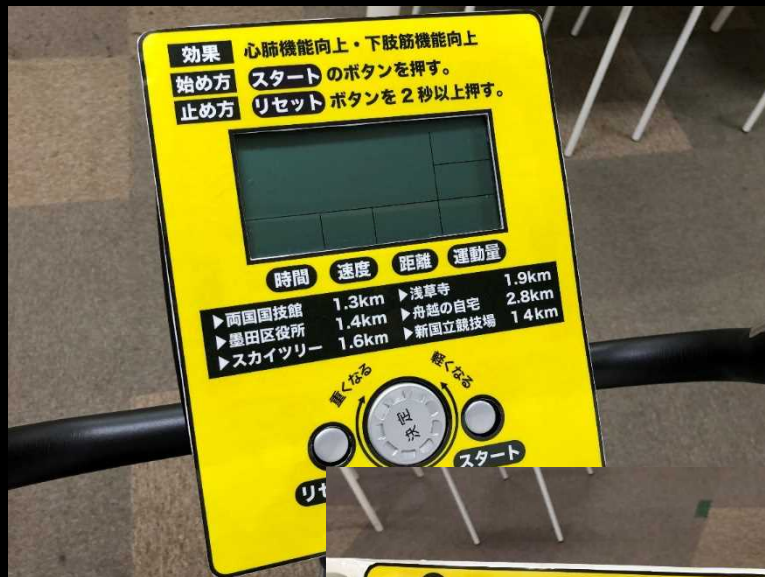
私の名前だけを黒字に白で、5Mほど離れていても札の色で判別できる。

- 名前を太字で印刷
- 運動種目を色分け
- 種目の実施場所を固定し、種目から種目への移動は時計回り、スタートの種目が分かれば良いように工夫
- 作った札を磁石でボードに貼り付ける



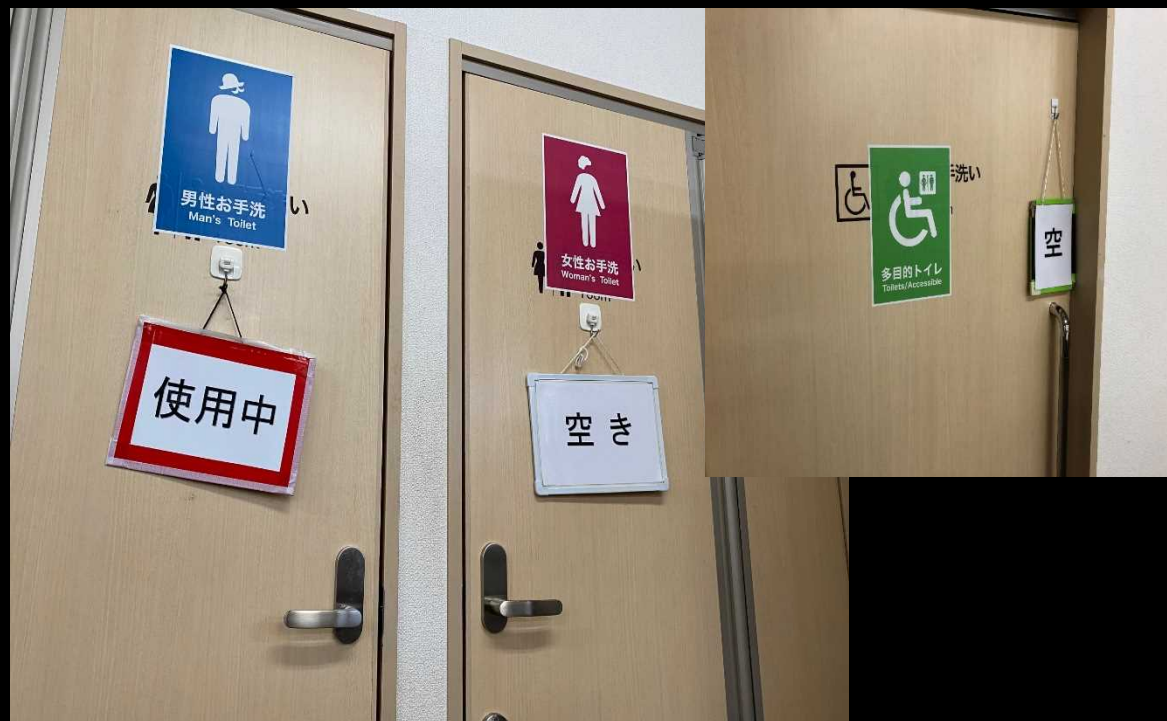
# 改善事例

## マシントレーニングもシンプルに



- ・小さいボタンは不要
- ・みるべき情報だけ強調
- ・安全に配慮
- ・自分の記録が残る

# 関心を持ってポイントを理解すれば 改善できる(トイレの表示)



- 男性・女性・車いすの表示を大きく
- 空き・使用中の大きな札をかけて、使用中の周りには赤い色を塗る。

# 関心を持ちポイントをつかむと

周辺視野でしか見ることのできない利用者。便器を流すボタンが判別できなかった。そこに職員の方の思いつきで、ピンクのシールを貼って対応



# 指導員の立場から見た 店舗レイアウトを改善した結果...

利用者が自ら見て移動できるようになった



次の場所へ迷わなくなり、移動がスムーズ



人の流れが均一になり、転倒なども減少



職員の労力を減らし、仕事の質が向上

# 利用者の立場からの考察

- 1) ロービジョンがある利用者は、種目の移動時に職員に聞くことなく、スムーズにトレーニングできるようになった。
- 2) 掲示の改善をおこなう前は、10人ぐらいの利用者が種目移動に迷っていたが、3人ぐらいしか迷わなくなった。迷っている3人ぐらいの人は、認知症等の要因があると推測された
- 3) ロービジョンがある者の訴えに従って環境を改善した結果、利用者全体に良い結果をもたらした。
-

# 工夫すると高齢視覚障害者の日常生活が豊かになる事例

次のスライド4枚は歩行訓練士（視覚障害者生活訓練指導員）が実際に行った実例です



# 事例1: 階段の工夫(歩行)

- ・段差部分にペンキやテープでコントラストを付ける



- ・ご自身でされていた工夫(ペンキで塗る)



- ・ご自身でされていた工夫

## 事例2: 柱等の保護(歩行)

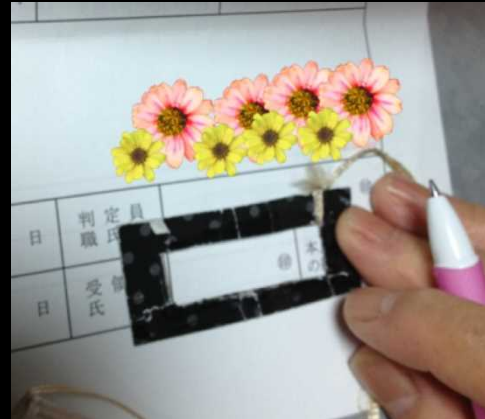


- ・クッションシートもコントラストがあると目で見て障害物の存在がわかる!!

# 事例3：文字を書く(コミュニケーション)



サインガイド



手作り  
サインガイド



ハガキ用

「何年もよう行けざった選挙に行きたい!!」  
「これがあれば年賀状が書ける!!」

# 事例4：ぬり絵（コミュニケーション）



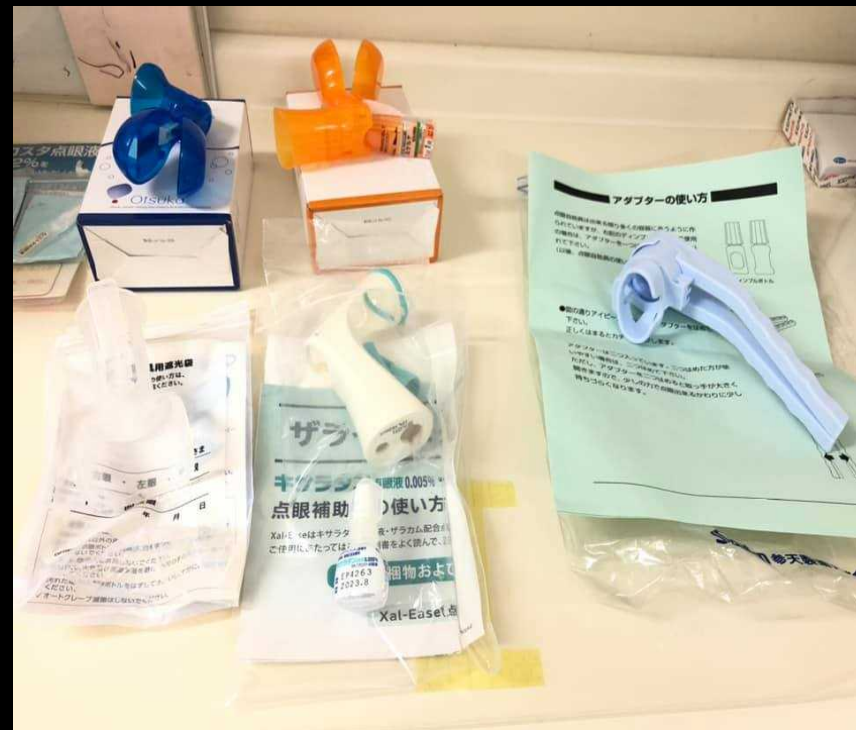
【デイでの作業(90代 女性)】

- ・鉛筆立てに立てられた色鉛筆
- ・共同での使用



- ・トレーに出す工夫
- ・その方専用の道具
- ・色の名前を書いた紙を貼る
- ・塗り絵は、できるだけ線の太いもの
- ・どんな構図か説明をする
- ・老眼鏡の使用

# 薬局に点眼支援グッズが



麻痺があったり握力が出ない方のための点眼支援グッズ

メーカーが薬局に無料配布している5種類の点眼支援便利グッズ

# 環境改善のポイント

- 利用者の見えにくさについて関心を持つ
- 利用者がどんな見え方で、その見えにくさ故に何に困っているかを聞いたり・観察したりすることから始める
- 困っていることが把握できたら、配慮の原則に従って、できるところから工夫して見る
- 工夫の際、物事を大げさに考えない。
- 工夫がうまく行っているかは、利用者の反応で確認する。

眼科医との連携  
歩行訓練士(視覚障害者生活訓  
練指導員)等の  
視覚障害リハビリテーション  
専門家と連携しよう

# 視覚障害で困ること...

- ①移動(外出時や室内での移動)
- ②文字の読み書き(コミュニケーション)
- ③その他日常生活に関すること(食事、家事など)

## どんな場面でも困ることは同じなの...?

- ①知らない環境での移動
- ②経験のないことをする



# 視覚障害リハビリテーションとは

- 見えない・見えにくい状態になると困ること
  - ①移動(外出時や室内での移動)
  - ②文字の読み書き(コミュニケーション)
  - ③その他日常生活に関すること(食事、家事など)



視覚以外の感覚の利用、保有視覚と他の感覚を組み合わせる、補助具の使用、社会資源の活用などを行って、見え内・見えにくい方の日常生活を少しでも豊かな物にすること。

訓練内容は、歩行訓練、コミュニケーション訓練、生活訓練等

# 歩行訓練士とは

- 視覚障害リハビリテーションの専門家
- 大阪にある日本ライトハウスと埼玉にある国立障害者リハビリテーション学院に養成コースがある。
- 資格は認定資格（資格所持者約900人）
- 視覚障害当事者に対する歩行・日常生活訓練・コミュニケーション訓練等を実施すると共に、相談活動一般社会に対する視覚障害理解のための様々な啓発活動を行っている。
- 訓練は、入所形態・通所・訪問形態などで行われている

# 歩行訓練士とぜひ連携を

- 高齢になってから失明したケース
- 全盲の高齢者のケース
- 全盲に近いほど視機能が低下しているケース
- 意欲が極端に低下しているケース等

# 東京都で連携できる資源

- 東京都盲人福祉協会
- 東京都の補助金を受けて、相談・訓練事業を行っています。
- 訪問により歩行訓練と生活訓練、点字の指導、スマホなどの利用などの指導を行っています。
- 電話 03-3208-9001 訓練担当まで
- <https://www.normanet.ne.jp/~tomou/service/kunren.html>

# 私も資源として使って

- 私のライフワークで生きがいは「視覚リハの普及活動」
- とくに高齢者の視覚リハの啓発活動
- 呼んでいただければどこにでも行って、その現場に合った方法を一緒に考えられたらと思います。
- 生きがいですから講師料などいりません。送り迎えだけしてください。
- Eメール yumiko-yoshi@nyc. Odn. Ne. Jp

## 私のブログ

「吉野由美子の考えていることとしてい  
ること」に

今日のプレゼンをPDFで残します  
後からゆっくり見てください。

URL <https://yoshino-yumiko.net/>

参考になる情報

何かご質問のある方は  
メールでどうぞ

yumiko-yoshi @nyc.odn.ne.jp

私のフェースブック

Yumiko yoshino



# 東京都ロービジョンネットワーク

- 東京都眼科医会が主催して、眼科医療から必要な方に福祉や教育、職業訓練、視覚障害者の補装具や機器の情報がパンフレットを手渡すことで得られるようにしたシステム
- (スマートサイト)
- 詳しい説明は
- [http://www.tougan.org/care/care\\_index.html](http://www.tougan.org/care/care_index.html)
- ロービジョン拠点医療機関の紹介
- 各種相談機関の紹介あり

# スマートサイトリーフレット表

まずはご連絡ください！  
代表窓口となる施設を  
ご紹介いたします。

ひとりで悩まず、私たちと一緒に  
考えていきませんか？  
ちょっとした工夫で、あきらめて  
いたことが出来るようになる  
かもしれません。  
適切なケアやご相談を受けて  
いただけるように、代表窓口  
施設よりニーズに合わせた施設  
をご案内いたします。



お問い合わせの際は、  
「当リーフレットを見て連絡しました」  
とお伝えください。

眼科医・視機能訓練士の皆様へ

「東京都ロービジョンケアネットワーク」  
(スマートサイト)は見えにくい・見え  
ないことでお困りの患者さまが視覚  
リハビリテーション（適切な指導や  
助言、訓練）を受けられるように  
東京都内の施設をご紹介するシステム  
です。

当リーフレットを、見えにくい・見えな  
いことでお困りの患者さまにお渡し  
ください。代表窓口施設が患者さまの  
ニーズをお聞きして、その方にあった  
適切な情報を提供いたします。

【連絡欄】 年 月 日

医院名：  
住 所：  
医師名：  
備 考：

発行：公益社団法人 東京都眼科医会  
URL：<http://www.tougan.org/>



東京都ロービジョンケアネットワーク

見えにくさを  
感じている方へ

- 本や新聞が読みたい
- ショッピングがしたい
- 便利な日常用具が欲しい
- 仕事を続けたい・探したい
- 就学の進路相談をしたい
- まぶしさをどうにかしたい

# スマートサイトリーフレット裏

◆◆ このページの代表窓口施設よりニーズに合わせた施設をご案内いたします。 ◆◆

## 生活訓練・支援

自立した生活に必要な単独歩行や点字、パソコン、さらには調理や裁縫など、日常生活の不自由を解消するための訓練をいたします。

### 代表窓口施設

東京視覚障害者生活  
支援センター

03-3353-1277

<http://www.tils.gr.jp/>



## 教育機関

見え方に配慮した学校教育や資格取得に向けた職業教育、教育相談（0歳から）をいたします。都内には、盲学校5校と弱視学級10校があります。

### 代表窓口施設

東京都立文京盲学校

03-3811-5714

<http://www.bunkyo-sb.metro.tokyo.jp/site/zen/>



## 就労支援

公共機関との連携により、視覚障害者の就労に役立つ支援ソフトと、パソコンなどの活用技能講習や情報提供、ジョブコーチ支援をいたします。

### 代表窓口施設

視覚障害者就労生涯学習  
支援センター

03-6379-3888

<http://workstudy.sakura.ne.jp/>



## 視覚障害者団体

視覚障害者の豊かな生活と社会参加を目指し、視覚障害者全般の問題を解決するため、相談・生活訓練に対応いたします。

視覚障害の当事者への相談にも応じます。

### 代表窓口施設

東京都盲人福祉協会

03-3208-9001

<http://www.normanet.ne.jp/~tomou/>



## 用具の販売・図書の貸出

点字器や白杖はもちろん、調理器具・裁縫道具・ルーペ・拡大読書器など、日常生活のなかで、便利で使いやすい器具、補装具の紹介・販売、図書の貸出もいたします。

### 代表窓口施設

日本点字図書館 用具事業課

03-3209-0751

<http://www.nittento.or.jp/sale/>



## 眼鏡製作・販売

医療機関と連携して、見えにくさを補助する拡大鏡やロービジョンエイド、ハイパワー眼鏡などの紹介・販売、特殊眼鏡の作成を行います。

### 代表窓口施設

株式会社 朝倉メガネ

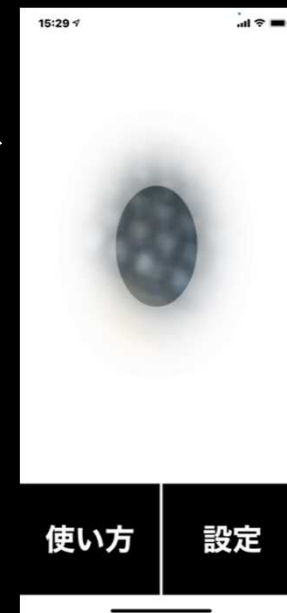
03-3357-2251

<http://www.asakuramegane.co.jp/>



# 見えにくさの体験やイメージ作り

- 日本弱視者ネットワークの作成した
- 見え方紹介アプリ
- [https://jakushisha.net/miekata\\_apps.htm](https://jakushisha.net/miekata_apps.htm)
- 私の見え方紹介カード
- 無料でダウンロードでき、視野障害や、羞明、中心暗点などのイメージを作り、人に説明する時に使えるアプリ



# 私見え方紹介カード

- 日本弱視者ネットワーク作成
- 私の見え方紹介カード(上手な自己表現の道しるべ)
- [https://jakushisha.net/miekata\\_card.htm](https://jakushisha.net/miekata_card.htm)

上手な自己表現の道しるべ  
私見え方紹介カード



第三版 (デジタル版)

日本弱視者ネットワーク

見えにくさのアセスメントにも使えます

# 研修に役立つDVD

高齢視覚障害者への接し方誘導の仕方などを収録

50分ほど。吉野の名前などいうと、1000円で送ってくれます。

YouTubeに予告編あり

<https://www.youtube.com/watch?v=bIn4AW0keoQ>

**日本初！待望のビデオ**  
見えない・見えにくい高齢者への  
理解と安全なサポートガイド  
**あるっく**  
**A LOOK**

正しい介助の方法を知るだけで利用者も介助者も  
ストレスのない関係が保てます。  
このマニュアルで介助に悩んだ時や急いで知りたい  
時に確認できます。  
デスクや壁に貼ってご利用ください

制作・著作  
NPO法人 視覚障がい者支援協会・ひかりの森  
ホームページ <http://npo-hikarinomori.com/>

**見えない・見えにくい高齢者への  
理解と安全なサポートガイドマニュアル**  
サポートガイドの大切な3つのポイント

**ポイント**

- ①情報の提供  
周りの様子、介護者が何をしているのか？  
ご本人の目の代わりに、そのまま伝える  
施設の利用開始前に案内して環境を確認
- ②情報提供とご本人との意思確認  
情報を提供した上でご本人との意思確認
- ③安全なガイド  
移動するときは安全なガイドをする

**移動介助の基本 Scene1**

**ポイント 移動介助の基本**

- ①身体に触る前に声をかける
- ②肘の上を持ってもらう
- ③背中を押したり、腕を引っ張らない
- ④動く時、止まる時には声をかける

**ポイント ADLの状態に合わせた移動**

- ①利用者の両手を持つ
- ②肩に手を載せてもらう
- ③介助者も足元や周りに十分気を配り  
事故防止に努める

**ポイント 狭いところの通り方**

- ①狭いところの手前で一旦止まる
- ②縦一列になる
- ③終わりを告げる

**ポイント 椅子への案内**

- ①手を誘導してテーブルと椅子に触れて  
もらう
- ②椅子を押し込んだり、肩を押さない

URL [http://npo-hikarinomori.com/?page\\_id=2](http://npo-hikarinomori.com/?page_id=2)

NPO法人 視覚障がい者支援協会 光の森

# 介護の専門誌「おはよう21」

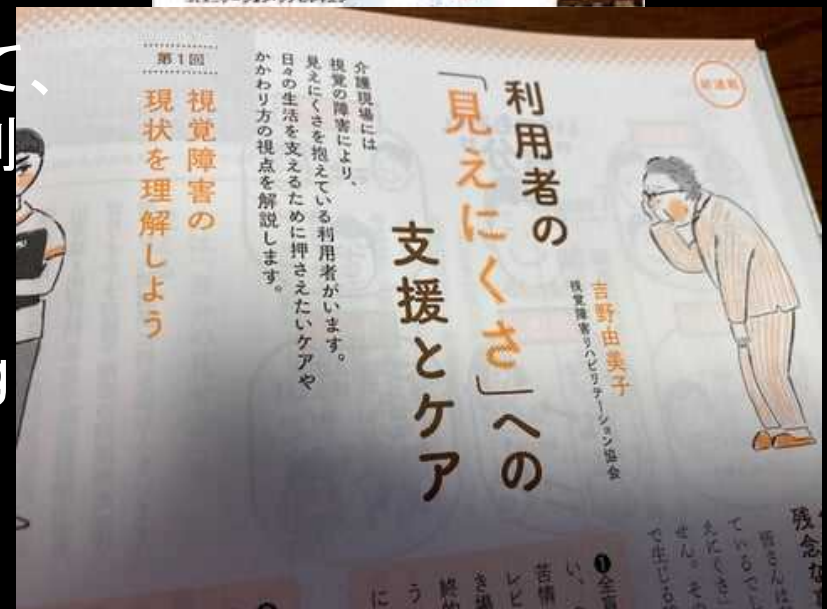
中央法規出版の出している介護  
の専門誌

おはよう21の2020年12月号から  
2021年4月号までの5回連載で  
「利用者の見えにくさへの支援と  
ケア」と題して私が書きました。

高齢視覚障害者のケアについて、  
分かりやすく書きましたので、ご利用  
ください。

バックナンバーの購入

<https://www.chuohoki.co.jp/magazines/ohayou21/about/>



# 視覚障害者用の機器販売

- トランプやオセロ・囲碁・将棋などを見えない・見えにくい人が楽しめる物も含めてあります
- 日本点字図書館わくわく要具ショップ
- [https://yougu.nittento.or.jp/user\\_page\\_catarog.html](https://yougu.nittento.or.jp/user_page_catarog.html)
- 日本ライトハウス情報文化センター
- [http://www.lighthouse.or.jp/iccb/shops/index\\_shops/how-to/](http://www.lighthouse.or.jp/iccb/shops/index_shops/how-to/)
- どちらも相談窓口あり。